



令和7(2025)年度 喜多方市立塩川小学校経営・運営ビジョン



【教育目標】 自分をみがき、人とのかかわりを大切にして、たくましく生き抜く児童を育成する。

【めざす児童像】 ○ 思いやりのある子 ○ きたえる子 ○ 本気で学ぶ子

【あいさつ・もくひょう・つたえあい】を大切にする塩川小学校
～校風「さわやかで素敵な塩川小学校」～

気持ちが伝わる**あいさつ**ができる子ども

もくひょうを持ってやり遂げる子ども

考えや想いの**つたえあい**ができる子ども

指導の重点: ○ 本気で活動に取り組む力と友だちと協力できる優しい心
○ 互いに認め合い、助け合える安心感のある学級づくり

<心づくり>

- 互いに助け合える力を持った学級集団づくり
 - 学級力を可視化した自治的な集団づくり(レーダーチャートの活用による定期的な振り返り)
 - 規律ある学校生活づくり
 - ・「はい」という返事、あいさつ
 - ・よい姿勢(立腰・黙想、授業中)
 - ・はきもの(サンダル)、傘そろえ
- 自己有用感を育てる生徒指導の充実
 - 自分や友達の良さを振り返り、自分や友達・学級への自信と誇りを高める「なかたタイム」の実施
 - 学級活動・委員会活動での活動と振り返りの充実
- 豊かな心と社会化促進の道徳教育の推進【重点指導項目】
 - 「規則の尊重」「個性伸長」「親切・思いやり」
 - 考え、議論し、自己の生き方についての考えを深める道徳授業の充実
 - 「なかよくたくましく生きる」の活用と生活目標との連携
- 「先輩・友だちから学ぶ」環境の充実
 - 縦割り活動、異学年交流活動の充実
 - 各種体験活動での振り返りの充実(どう考えたか。どんな気持ちになったか。どう行動すれば?)
 - 友だちのよい行いの承認・賞賛

<体づくり>

- 意欲向上と達成感・充実感を味わう場の工夫
 - 目標を持ってやり遂げる経験の充実
 - ・マラソン・鉄棒・縄跳びカードの活用
 - 楽しみながら、体力づくりに取り組める環境づくり
- 自律と自立をめざす生活習慣育成の啓蒙
 - 早寝・早起き・朝ご飯・すっきりうんち
 - 「オフスクリーン運動」の啓蒙
 - 「塩川ルール」の周知・徹底(塩川地区PTA)
 - ・STOPメディア ゲーム・スマホは8時まで
 - ・布団に入る時刻 1・2年生9時
 - 3・4年生9時30分 5・6年生10時
 - ・月はじめ朝の具だくさんみそ汁(スープ)週間
 - ・家に帰る時刻 4～10月 5時
 - 11～3月 4時半
- 日常的な体力づくりの推進
 - 体力向上推進計画に基づく実践(筋力、投感覚の向上)
 - 運動身体づくりプログラムの充実と継続
- 体の土台をつくる食育・保健活動の推進
 - 中学校区学校保健委員会の取り組み
 - 食育指導の充実(弁当作り、栄養担当者とのT・T授業等)
- 危険予測・回避能力の育成
 - 実態に応じた具体的な安全指導
 - 保護者・PTAと連携した実践

<学びづくり>

- 主体的、対話的で深い学びの授業づくり
 - 塩川小授業スタンダードの共通実践
 - ・書く・話す・話し合う活動の充実
 - ・対話的な学習(目的を明確にしたペア・グループ・一斉学習)と、まとめ・振り返りの充実
 - アウトプット(表現方法)の工夫と充実
 - 学び合う場の深い学びへのコーディネート
- 生徒指導の3つの機能を生かす授業づくり
 - 自己存在感・共感的な人間関係・自己決定の指導
- ICTを活用した情報活用能力の育成
 - タブレットを活用した授業内容の充実
 - プログラミング学習への取り組みの充実
- 自学・自習力(コーディネート力)を育成した家庭学習等の充実
 - 家庭学習スタンダードの共通実践
 - 個に応じた宿題や自主学習の取組の工夫(ローテーションノートの活用)
- 読解力を高める読書活動の充実(読み解く力)
 - 学校司書と協働した読書・学習・情報センターとしての機能発揮
- 一人一人の学び意欲を高める特別支援教育の充実

学校力 ●学校運営協議会と連携し、「地域が学校を育てる・学校が地域を創る」の理念を具現する
●地域の教育資源を生かした教育活動の推進(郷土愛、学校・地域づくりに貢献する“志”の根っこを育てる)
●ヘルメット・防犯ブザー着用・活用100%

～ 学校像 ～

- ◆ 活力とうるおいに満ちた、さわやかな校風
- ◆ 安全・安心に過ごせる学校
- ◆ 子どもの確かな学びと育ちを保証する学校
- ◆ 保護者・地域が一体となって子どもを育てる学校

～ 教師像 ～

- ◆ きびしくやさしい教師(情熱)
- ◆ 自己目標をもち、常に研修に励む教師(専門性)
- ◆ 児童・保護者・地域から信頼される教師(豊かな人間性)

保護者・地域の願い

- 思いやりのある子ども
- たくましい心と体をもった子ども
- 確かな学力を身に付けた子ども

児童の願い

- 勉強がわかるようになりたい。
- みんなと仲良く、楽しく過ごしたい。
- たくましい体をつくりたい。

育成すべき資質・能力

- 生きて働く知識・技能の習得
- 思考力・判断力・表現力(活用力)
- 学びに向かう力・人間性

【会津教育事務所 推進プラン】

人間性に満ちた人材の育成 ～学びをつなぐ・育ちをつなぐ会津の教育～
○ 学びの変革の推進 ○ 人間性・社会性の育成 ○ 健康・安全に関する指導の充実 ○ 家庭の教育力・地域の教育力の向上 ○ 切れ目のない支援体制の整備 ○ 持続可能な教育環境づくり

【喜多方市教育委員会】

<全ての子ども「生きる力」を育む>

【方針】幼児教育との連携を図りながら、全ての子ども一人一人の夢、希望、目標等を踏まえ、可能性やよさ、持ち味、特徴を引き出し、生かし、伸ばす教育を行う。
・確かな学力の育成 ・豊かな心の育成 ・健やかな体づくり
・一人一人のニーズに応じた教育 ・学びを支える環境の整備